

オーダーチーズスタツフのごぼれ話

祝改装！アレオスショップinパリ編♪

こんにちは。
堤@店員です。



メールマガジンなどでもお伝えしてきましたが、この夏に行われたチーズ熟成士アレオス氏のパリのショップのリニューアルが終わり、ようやく再オープンいたしました！

オープンの当日、装いも新たに変わったアレオス氏のショップは、さっそく多くのお客さまで店内が溢れかえっ



外観はこのようなになっています！

オープンの翌日には、以前よりアレオス氏のチーズの大ファンであり、今年の9月から新たに当店に加わった「高崎@新人店員」も、さっそく現地を訪問してお邪魔してきました。



いつもとてもフレンドリーに歓迎してくれます！

ていたようです。まだフランスは夏のバカンスシーズンで、パリは人が少なくなっていた頃でした。それでも1ヶ月以上もお店を閉めていたため、再オープンの日を心待ちにしていた近所のお客さまが、「待ってました！」と言わんばかりに集まってくれたのだとか。お客さまの嬉しい反応が直接聞けて、アレオス夫妻にとってもとても感動的な時間だったそうです。



完成したショップの中で仲良く笑顔を見せるアレオス夫妻

実は、四方@店長を筆頭として、オーダーチーズスタツフからも、お祝いのお花を贈らせていただきました♪
でも、オープンの当日に店頭に飾ってもらうつもりが、改装工事が予定よりも少し遅れてしまったため、ちよつとフライングでお花が届いてしまったようなのです…。

残念ながらオープンと同時にはいきませんでしたが、「新しいお店に飾られた初めてののお花です。ありがとうございます！」という御礼のメッセージとともに、喜んでくれることが伝わってくる素敵な写真が届きました。幸か不幸か、私たちが一番乗りでお祝いできて、かえってラッキーだったかもしれません(笑)



お花への御礼と共に、当店へ届いた喜びの写真(工事スタッフの皆さまと共に)

しかし、ある日のこと。店頭で常連のお客さんとお話をしていたら、実はその方はイタリアの建築家兼デザイナーであることが分かったのです！



花で彩られた改装前のアレオス氏のショップ



ある年の春は桜が満開でした！



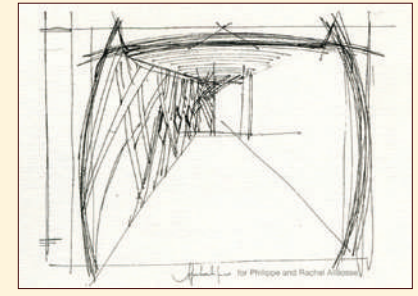
船の船体を彷彿とさせるクラシカルなデザインの店内

日本のお客さまにも人気のお花を飾る予定はありますか？」と尋ねたところ、「内装がそれだけで十分素晴らしいものに仕上がったので、お花を飾る必要は無いのです。でも、クリスマスやイースターなどのような季節のイベントに応じて、お客さまに楽しんでいただけるアレンジはする予定です。」と、少しだけやり方を変えることになりました。新しい店内でのデコレーションも、とても楽しみです！



「熟成庫」の雰囲気もショップに反映されています

こうして無事にリニューアル作業は完了しましたが、このお店は元々30年ほど前にアレオス氏のお父さまが建てたもの。それをそのまま受け継いだ形だったので、アレオス氏にとっては、たかさんの思い入れが、大規模な改装は大きなチャレンジでした。それでも、今後もずっと美味しいチーズをベストな環境で提供し続けたいという一心で、



新しいお店のデザイン画の下書き

「自分たちの世代の色を大切に、新たな時代の幕開けにする！」と、気合たっぷり挑んだのです。とはいえ、簡単なことばかりではありませんでした。少し裏話になりますが、改装の構想を練り始めたのはもう3年以上も前のことだったので、4人のデザイナーに依頼をしたものの、なかなか希望を汲み取ってくれず、気がつけば時間ばかりが過ぎていきました。「細部にまでこだわり、妥協はしないと決めていたため、粘り強く機会を待つしかありません。そうこうしているうちに、お二人とも怪我をしてしまったり、自由に動けなくなった時期もありました。」

こうしてトラブル続きだった計画も、ひとつの出会いから一気に好転し始めたんですよ！アレオス夫妻は、この素晴らしい出会いについて「まさに奇跡」と呼んでいました。



日本のお客さまへ

パリのショップは30年以上の歴史を持つショップを継いで30年になるパリのショップに、今更なる新しいプロモーションに挑戦する思い、より多くのお客さまに改装が実現するまで、長い期間をかけてきたことありがとうございます。

以前のショップは、モダンなデザインで、私たちが日本へお越した時に、日本の「神」を感じた店舗にしたいと思ってきました。木製や木製など、今の時代の素材を使い、ショップの素材も新しいものに更新することができました。内装のイメージは「高級感」や「ブルー」をイメージさせる船の船体です。ダイナミックであり、以前のショップ以上に温かい雰囲気を醸成しました。

このコンセプトはイタリアの建築家に手掛けていただきました。私たちの要望を良く汲み取ってくれ、希望を現実のものにしてくださいました。この方との出会いは貴重なものであり、今後も良い友人となることでしょう。

日本の皆さまをこの新しいショップでお待ちしております。私たちの要望を良く汲み取ってくれ、希望を現実のものにしてくださいました。今後ともよろしくお願いいたします。

フィリップ&クラシカル アレオス

パリのレストランへのご来店も大歓迎です！



デザインの参考となったアレオス氏の故郷ブルターニュ

アルにあたっては、「以前のショップ同様の親しみやすさを保ちつつ、より入りやすく、より進化した機材を用い、伝統的なチーズを扱うお店らしい重厚でクラシカルな美しさを保つこと」を大切にしました。また、アレオス夫妻の大切な故郷である「ブルターニュの地」を思い起こさせる「船の船体」、そしてチーズが美しく育まれる「熟成庫」をイメージしてデザインしています。